

新型インフルエンザの基礎知識

季節は冬！インフルエンザの流行期になり、従来のインフルエンザの流行も危惧されますが、人類は今、世界的に新型インフルエンザのヒト-ヒト間感染の脅威にさらされています。現在は、鳥インフルエンザがヒトに感染している段階ですが、今後、ヒトからヒトへの感染が始まると、新型インフルエンザの強力な感染力により、一気に世界各国で大流行する状態になります。新型インフルエンザ対策のポイントは、感染を拡大させない、感染を最小限に食い止める対策といわれ、下野市でも万全を期すよう、対策本部の設置に向けた取り組みをしているところです。市民の皆さまも、不安に駆られることなく、いざというときに備えて準備を進めましょう。

1. 新型インフルエンザと通常のインフルエンザの違い

通常のインフルエンザは、2～5日の潜伏期間において、38度以上の高熱が出て、ヒトからヒトに感染します。新型インフルエンザは、現在発生していないので症状等は発症しないと確定できません。しかし、ヒト-ヒト間の感染力は、通常のインフルエンザより格段に強力といわれています。

2. インフルエンザの感染経路

現段階では、新型インフルエンザが発生していないため、感染経路を特定することはできませんが、飛沫感染と接触感染が主な感染経路と推測されています。

◆飛沫感染とは

咳やくしゃみにより口や鼻から飛び出す水滴で、感染した人が咳やくしゃみに排泄され、これを他の人が鼻や口から吸い込み、粘膜に接触することにより感染する経路です。

◆接触感染とは

飛沫の水分が蒸発して乾燥し、さらに小さな粒子(5ミクロン以下)である飛沫核となって空気中を漂い、離れた場所にいる人がこれを吸い込んで感染する経路です。

例えば、患者の咳、くしゃみなどに含まれたウイルスがついた手で机、ドアノブ、スイッチなどに触れた後に、そこを別の人が触れ、その手で自分の目や口を触ることによって感染します。

3. 感染予防策

ヒトとの距離の保持(他のヒトとの距離を2m空けるようにしましょう。)

咳エチケット

- ・咳、くしゃみの際は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他のヒトから顔をそむけて1m以上離れましょう。
- ・鼻汁、痰などを含んだ紙は、すぐにフタ付きの専用のごみ箱に捨てましょう。
- ・咳をしている人に、マスクの着用をお願いします。

手洗いを励行しましょう。

通常のインフルエンザワクチンの接種

職場や家庭の清掃は、ほこりが舞い立たないようにし、アルコール等で拭く感染が確認されると、学校の休校等、社会活動が制限されます。自治会の会合等、緊急的なものを除いて自粛が重要となります。

